た人が、

前回の調査に比べて、

とも大きく増えたことです。



利

平成17年に国立社会保障・人口問

っているそうです。 が男女とも圧倒的に多く、こうした は、社会的信用や経済的余裕といっ でもある未婚化や晩婚化の背景とな 独身生活の気楽さは、少子化の一因 は「独身生活に利点がある」と感じ る人よりも随分少ないようです。 で「結婚に利点がある」と感じる人 本調査」によりますと、未婚者の中 題研究所が行いました「出生動向基 の場が得られる」といった内面的な た実利面よりも、「精神的な安らぎ 「 行動や生き方が自由」を挙げる人 独身生活の具体的な利点としては、 方、結婚の具体的な利点として

下げ止まりがみられるなど、結婚後 や家族をもてる」ことを利点に挙げ でも注目すべきは、「 自分の子ども 柄が多く挙げられていますが、 このほかの未婚者に対する調査で 「平均希望子ども数」について 男女 図1-7 調査別にみた、結婚することの利点 各 50 第 9 回調査(1987年 「結婚の利点」を選択した未婚者の割合 第 9 回調査(1987年) 40 第10回調査(1992年 40 第11回調査(1997年) 第11回調査(1997年) 35 第12回調査(2002年) 30 得られる 性的な充足が 場が得られる 得られる 性的な充足が 場が得られる もてる 親から独立できる もてる 応えられる 親から独立できる 愛情を感じている な関係が得られる 社会的信用や対等 親や周囲の期待に 生活上便利になる 経済的余裕が 人と暮らせる 愛情を感じている な関係が得られる 親や周囲の期待に 生活上便利になる 経済的余裕が 子どもや家庭を 人と暮らせる 子どもや家庭を

少子化が進み、 の「子どもや家族」について積極的 婚して子どもや家族をもってみたい」 に考える傾向への転換がみられます。 こともできるのではないでしょうか した日本にとって、明るい兆しとみる と考える若者が増えていることは、 独身生活も悪くないけれど、結 人口減少社会へ突入

平成14年4月にオープンした公民館です。「啓 明舎」の愛称で親しまれています。AVコーナーに はインターネットのできるパソコンやDVDプレイ ヤーなどのAV機器を備えており、主に小中学生の 集う場所となっています。また、エアロバイク・ コンビネーションマシンなどがあるトレーニング ルームを持つ駄知体育館と併設されています。

注:18~34歳未婚者のうち何%の者が、各項目を主要な結婚の利点(二つまで選択)として考えているかを示す。

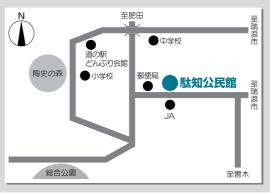
青少年健全育成に伝統的に力を入れている地域 であり、独自の育成活動を展開しています。夏休 み期間中には、地域の安心・安全のために駄知町 青少年育成会が中心となって「夜回りパトロール」 を行っています。

昨年度、駄知公民館では小中学生を対象にした「木 彫り教室」と、初心者を対象にした「鳴子踊り教室」 を開催しました。鳴子踊り教室は、講座終了後に 受講者を中心としたサークルが誕生し、現在も継 続的に活動しています。今年度は、5月から「ヨ ガ講座」を開催しており、8月からは、誰でも、 どこでも、安全に行うことができる「チューブト ニング教室」を開催する予定です。

詳しくは、本紙と同時配布の土岐市公民館だよ りをご覧ください。

◆住所 土岐市駄知町 1343-1 🏗 🗐 2870







第15回

施